全国広報コンクール※初入選
平成26年11月1日（第489号）

地域を守る川俣町消防団についての特集を組みました。

※地方自治体等の広報活動の向上に寄与することを目的に、公共社団法人日本広報協会の主催により各種広報作品について審査を行い、優秀団体を表彰するもの。

表紙をリニューアル
令和４年５月（第772号）

創刊８００号達成
令和６年９月（第800号）

全国広報コンクール 総務大臣賞初受賞
平成27年3月1日（第493号）

避難指示解除後の山木屋地区で復活した田んぼスケートについて特集を組みました。

総務大臣賞受賞
令和４年12月1日（第779号）

移住・定住について特集を組みました。

東日本大震災発生
平成23年4月1日（第452号）

全国広報コンクール４年連続入選
平成30年11月1日（第730号）

広報かわまたができるまで

STEP 01 取材

ページ校正や特集など広報紙に掲載する内容が決まったら掲載記事の内容にあわせて取材をしていきます。

STEP 02 編集

各課から依頼のあったお知らせや取材した内容をDTP で作成します。

※ Desktop Publishing の略。パソコン上で印刷物のデータを制作することです。

STEP 03 校正

誤字・脱字がないか、読みにくい内容になっていないかなど、役場内を中心に原稿をチェックして修正を重ねます。

STEP 04 入稿・印刷

役場内での校正が済んだら完成したデータを印刷会社へ入稿し、一週間程かけて印刷・製本してもらいます。

広報かわまた 800号の歴史を振り返る

行政や町であった出来事、お知らせ情報などを届けるために毎月発行している「広報かわまた」ですが、その歴史を振り返ると「広報かわまた」もまた時代とともに様々な歴史を刻んできました。

ちなみに…
第700号は平成28年5月号

広報通信員ページが登場
平成13年7月1日（第489号）

当時は一般公募によって選ばれた方も広報通信員として記事を寄稿していました。

広報かわまたへ名称変更
昭和48年5月1日（第148号）

名称変更とともに発行元も川俣町へ変更となりました。

ふくしま国体が表紙に
平成5年11月1日（第418号）

創刊号発行
昭和30年6月30日（第1号）

創刊号は川俣町公民館から館報「かわまた」として発行されていました。

B5判からA4判へ
平成5年1月1日（第408号）

タブロイド判からA4判へ
平成16年5月1日（第556号）

A4判からタブロイド判へ
平成13年4月1日（第483号）

B3判からB5判へ
昭和43年4月15日（第87号）